

令和2年度 定期作況報告

(10月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部
畜産試験場

I 気象概況

9月下旬：平均気温は13.2℃で平年並みであった。降水量は39.5mm（平年比121%）、日照時間は40.7時間（平年比82%）で、ともに平年並みであった。

10月上旬：平均気温は11.9℃で平年並みであった。降水量は47.5mm（平年比96%）、日照時間は40.8時間（平年比84%）で、ともに平年並みであった。

10月中旬：平均気温は9.7℃で平年並みであった。降水量は29.5mm（平年比81%）、日照時間は56.7時間（平年比104%）で、ともに平年並みであった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温、降水量、日照時間ともに平年並みであった。

	9月下旬			10月上旬			10月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	13.2	13.9	△0.7	11.9	12.1	△0.2	9.7	9.3	0.4
最高気温（℃）	18.1	19.0	△0.9	17.3	17.0	0.3	15.1	14.5	0.6
最低気温（℃）	9.1	8.9	0.2	7.3	7.1	0.2	4.2	4.2	0.0
降水量（mm）	39.5	32.7	6.8	47.5	49.3	△1.8	29.5	36.6	△7.1
降水日数（日）	4.0	3.7	0.3	6.0	4.6	1.4	3.0	4.5	△1.5
日照時間（時間）	40.7	49.9	9.2	40.8	48.3	△7.5	56.7	54.5	2.2

注1) 各数値は旬の平均または合計。△は減を示す。

注2) 平年値は前10か年の平均値。

注3) なお、本年4月30日に畜試場内のマメダスが故障したため、4月1日より本年値、平年値ともにアメダス（新得町）のデータを用いている。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー

3 番草作況 : 良

1～3 番草通算作況 : 良

事 由 :

<3 番草>

3 番草の刈取りは平年より2日早い10月9日に行った。草丈は、2年目草地、3年目草地とも平年より高く、乾物収量の平年比は2年目草地が150%、3年目草地が206%と、いずれも平年を上回った。

以上のことから、3番草の作況は「良」である。

<1～3 番草合計>

1～3 番草合計の乾物収量は、2年目草地が1248.5kg/10a（平年比125%）、3年目草地が1071.5kg/10a（平年比117%）、両草地の平均は1160.0kg/10a（平年比121%）であった。

以上のことから、1～3 番草合計の作況は「良」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3番草収穫日（月．日）	10.9	10.11	△2	10.9	10.11	△2
生育日数（日）	67	68	△1	67	69	△2
収穫時草丈（cm）	59	47	12	54	42	12
生草収量（kg/10a）	839	535	304	767	360	407
乾物率（%）	24.3	25.7	△1.4	25.9	26.9	△1.0
乾物収量（kg/10a）	203.3	135.6	67.7	198.3	96.4	101.9
同上平年比（%）	150	100	50	206	100	106
1～3番草合計						
乾物収量（kg/10a）	1248.5	998.3	250.2	1071.5	912.6	158.9
同上平年比（%）	125	100	25	117	100	17

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(平成27年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値、3年目草地は前7カ年のうち最豊年(平成26年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況：良

事 由： 播種期は平年より2日早い5月15日、発芽期は平年より1日早い5月26日であった。初期生育は順調で、雄穂開花期は平年より1日早い7月30日、絹糸抽出期は3日早い7月28日であった。8月の稈長は290cmで平年より37cm高く、登熟も順調に進んだが、収穫期は天候の事情により平年より5日遅れの9月23日となり、収穫時の熟度は黄熟中期であった。生草収量は茎葉で平年値を上回ったが、雌穂では下回り、総体の対平年値比は102%であった。乾雌穂重割合は平年より低かったが、総体乾物率は平年より高く、最終的に、雌穂および総体の乾物収量、並びに推定TDN収量は、対平年値比でそれぞれ107、111、110%であった。

以上のことから、本年の作況は「良」である。

調査項目	本年	平年	比較	平年比(%)	
播種期(月.日)	5.15	5.17	△2	—	
発芽期(月.日)	5.26	5.27	△1	—	
草丈(cm)	6月20日	56	35	21	—
	7月20日	210	158	52	—
稈長(cm)	8月20日	290	253	37	—
葉数(枚)	6月20日	8.7	6.4	2.3	—
	7月20日	14.8	14.1	0.7	—
	8月20日	15.9	16.0	△0.1	—
雄穂開花期(月.日)	7.30	7.31	△1	—	
絹糸抽出期(月.日)	7.28	7.31	△3	—	
収穫期(月.日)	9.23	9.18	5	—	
収穫時熟度	黄中	黄初	—	—	
総体生草収量(kg/10a)	5,282	5,199	83	102	
総体乾物収量(kg/10a)	1,640	1,475	165	111	
雌穂乾物収量(kg/10a)	878	823	55	107	
乾雌穂重割合(%)	53.5	55.8	△2.3	—	
総体乾物率(%)	31.0	28.5	2.5	—	
推定TDN収量(kg/10a)	1,190	1,079	111	110	

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)と最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

3) 供試品種は「チベリウス」。